

一体的なPR活動による誘客促進

- 当市の重要な観光資源の一つである「高島トレイル」について、さらなる誘客促進を図ります。
- 市内10施設に及びアウトドア施設の一体的なPR活動を推進し、効果的な運営が図れるような組織支援を行います。



全長80キロに及ぶ高島トレイル

防災・環境分野

安全安心を守る 取り組みの前進

- 4月5日、原子力発電事業者との間に「原子力安全協定」を締結し、万が一の原発事故等への対応について、安全確保のためのスタートラインに立ちました。
- 国の防災基本計画や関連法令の改正を受け、「高島市地域防災計画（原子力災害対策編）」の全面的改正を行い、防護対策や避難先等の住民避難計画を新たに策定しました。今後も引き続き、県の避難計画等を踏まえて必要な見直し



原子力発電事業者との間に「原子力安全協定」を締結

を行うなど、国や県の計画と整合性が取れるよう、適切に対応します。

- 治水対策における河川整備については、県が制定を目指す「流域

治水推進条例」以前に、湖西圏域の河川整備計画を早期に策定するよう、県に対して積極的に要請します。

再生可能エネルギーの導入を積極支援

- 再生可能エネルギーの必要性の高まりを受け、住宅用太陽光発電の設置に関する支援を継続し、新たに事業所用太陽光発電の設置に対する支援を行います。
- 農業水利施設等を活かした環境にやさしい小水力発電の活用検討



水利施設を利用した小水力発電

教育・文化・スポーツ・子育て支援・女性分野

子どもたちの安全快適な学習環境を確保

- 子どもたちの安全で快適な学習環境を確保するため、市内小中学校の計画的なエアコン整備、トイレの洋式化に取り組みることとし、本年度は必要な工事実施設計を予



これからの10年を見据えた子育て支援

定しています。

- いじめ問題の発生や不審者の侵入等、教職員が緊急時に迅速な連絡対応を行うため、順次PHS式の校内通信設備を配備します。
- いじめ対策事業として専任のカウンセラーを新たに配置し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に取り組みます。

一体感のあるまちづくり分野

市民参加の市政運営 へモニター制度創設

- 市民参加型の育児サービスを実施させるため、会員同士が育児を助け合う「ファミリーサポート・センター」事業を行う団体について支援を行います。
- 平成27年度から国において実施

中学卒業までの入院 費無料化を制度化

- いじめ防止に関する条例制定については、国の「いじめ防止対策基本法」の制定状況を注視しながら、教育委員会と福祉部門の連携のもとで検討を進めます。
- 少子化の現状を踏まえ、子どもたちにふさわしい教育現場を整備するためにも、市内小規模校について、統廃合も含めた今後のあり方を早急に検討し、方向性を示すよう、教育委員会に要請しています。



中学卒業までの入院費を無料に

基幹道路の早期整備 に向けた取組強化

- 私の市政運営の基本的な考えであります「市民の皆様の声に耳を傾け」、「市民の皆様と同じ目線」で、市民参加による市政運営を実現するために、「市政モニター制度」を創設します。



早期整備を要望している161バイパス

対して早期整備を要請します。

- 市道についても、緊急度、優先度を考慮し、継続・新規改良事業の推進をはじめ、とりわけ橋梁長寿命化修繕事業について、耐震化も含め、緊急に改修が必要な箇所を特定し、前倒しで整備を進めます。
- 水道施設の耐震化を図るため、水道事業基本計画を見直します。
- 下水道特別会計の公営企業会計移行への基本方針と基本計画、および長寿命化計画を策定します。

以上が6月定例会に提案させていただいた議案の内容を踏まえた施政方針の概要です。

行政各分野において課題が山積しておりますことから、関係部局で情報共有と連携を図りながら、必要な施策の展開を図ってまいります。

今後とも、市民の皆様とともに、高島の未来をしっかりと見据えながら、市民の皆様の生活を守り、次世代へ引き継いでいける確かな高島市を目指し、精一杯取り組んでまいります。

※ 福井市長の「施政方針」については、市ホームページ「web市長室」からもご覧になれます。